



かぐやパンダと新しい出会い



5月号からは、着ぐるみかぐやパンダが登場!



石内 美沙紀さん

結婚を機に忠海町に移り住み、現在4年目。2歳の健晴さんと散歩や外遊びに行くのが楽しみという、アウトドア派のママ。



山元 久子さん

夫婦共に竹原市出身で、下野町在住。3歳の壮太くんは、歌と踊りが大好き。趣味はバレーボールというスポーツマンのママ。

ママ友  
広げよう 子育ての輪

「子育てサークルで知り合ったという山元さんと石内さん。子どもを産んでから、ご自身に変化がありましたか?」  
**山元** 子どもが一番になったよね。時間とか、食事とか。  
**石内** そうですね。自分のことは二の次。特に、食事にはとても気を使うようになりました。おやつは手作りにしたり。独身時代では考えられなかったですね。  
**山元** 確かに!授乳の時とかは特だね。自分が食べたものがそのままお乳になって出るから、カルシウム補給のために小魚便秘対策のために繊維質をとったり。  
 「そういった子育て情報は、どうやって得るのですか?」  
**山元** インターネットとか、雑誌とか。あとはやっぱりママさん



ん情報!先輩ママさんの情報はとても参考になります。話を聞いてもらっただけでも、ストレス発散になるし。  
**石内** そうですね。私も、子育てに行き詰まってしまったことがあります。私は市外出身なので、以前は少し孤独を感じながら、子育てをしていました。でも、市内の子育てサークルを知ってから、光が射したように変わりましたね。「大丈夫、心

配することないよ」と言われるだけで、すごく気が楽になるんです。  
**山元** わかるわかる。「どこの子も、そんなもんよ」とかね。  
**石内** そう。そういう言葉に、何度も救われました。  
 「ママ同士で話ができる環境が大切なんですね。」  
**山元** そうなんです。竹原は、子育てサークルが本当に充実していると思います。壮太も、人とたくさん話をして、近所の人に叱ってもらえるような子に育ってほしいな。  
**石内** わかります。竹原は、山あり、海あり、川あり。子育てするには、とても良い環境ですよ。  
**山元** うんうん。私もそう思います。竹原に、もっと子どもが増えるといいですね。

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	28,738人
男	13,584人
女	15,154人
	12,806世帯
1年前	29,222人
5年前	30,745人

— 3月1日現在 —

ティータイム

「市外の人、若い人にもっと竹原の魅力を知ってもらいたい」ということで、ツイッターとフェイスブックによる情報発信を始めました。予想以上の反響に、多くの人が竹原を応援してくれているなあ...と実感。ありがとうございます!



市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998 ※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

